

# 中学生の主体的な取組の紹介1

## ～「スマホ・ネット問題」へ向き合うシリーズ～

### 美作市立作東中学校生徒会からの問題提起

7月13日（月）生徒会が企画・運営し、「スマホ・ネット問題」を中心テーマに取り上げた集会が開催されました。翌日14日（火）には、保健委員会から『からだや心に及ぼす害』についてプレゼンテーションによる問題提起が行われました。

#### 【「生徒アンケート」の考察】

生徒会実施のアンケートから実態を把握し、その報告を行いました。「ケータイ・スマホ所持率」「使用時間」等のデータが紹介されました。特に「急激な所持率の上昇」が課題です。夜9時以降の使用検証も行われ、大半の生徒は守れていました。



生徒会による分析  
・所持率の推移  
・使用時間比較  
・休日平日の比較  
…

#### 【アンケート結果を用いた劇による啓発】

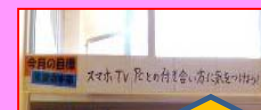
生徒自身が作成し演じた3部構成の劇でした。「個人情報流失の危険」「長時間利用の課題」「文字だけのコミュニケーションの課題」が問題提起されました。メール返信に縛られる問題や個人情報の拡散等、予想外の事件性に切り込んでいました。



#### 【生徒会が取り組む日常的な活動】

生徒会本部が呼びかける7月の生活目標

『スマホ・TV・PCとの付き合い方に気をつけよう！』  
が正面玄関上に掲示してあります。ここにも意識の高さが伝わります。



生徒会7月の目標：  
スマホの使い方の啓発



「ネット・スマホ問題」の取組は、児童生徒が「ネット・スマホ」等のIT機器を有効に利用する力を付けることに加え、児童生徒が自ら判断し行動できる力と態度を育成することが必要です。よって、この視点から生徒の主体的な活動によるルールづくりをはじめとした生徒会活動の充実が大きな意味を持つのです。